

1学期からの教室展開についてのガイドライン

A to Z 進学セミナー ひばりが丘教室

I 4/8(水)より、通常授業を Zoom によるライブ授業を配信します。ただし、実際に教室に来て同じ授業を受講することを禁止するものではありませんので、実際に通塾して受講するか、オンラインで受講するかは、ご家庭のご判断にお任せいたします。

II セミナー生との連絡・連携手段確保のために、Slack を導入します。

III 道場や小テストなどのプリント・システム教材類は、セミナー生用の Google Drive にて蓄積・配布します。

IV オンラインライブ授業を使用されている場合、週1回の通塾日を学年ごとに設定し、課題の提出や新しい課題の配布、1週間の様子などを確認したいと考えております。

【詳細】

I 4/8(水)より、通常授業の Zoom によるライブ授業の配信を行います。ただし、実際に通塾して授業を受けることも可能です。

オンライン会議ツールである Zoom を用いて、ライブ授業を展開致します。配信によるオンライン授業とは異なり、生徒がご自宅の PC・スマートフォンで録画された映像を見ながら学習するものではありません。オンライン上でクラスに所属している生徒が一堂に会して授業をライブで展開しますので、教室に来て対面で行うライブ授業とは、オンラインであることを除いて変わりはありません。

オンラインのライブ授業を行うにあたって、時間割も変更となります。学校が休校のため、通常よりも時間を繰り上げて授業実施いたしますので、別紙「1学期通常授業時間割表」をご確認下さい。

また、都合によりオンライン授業に参加できなかった場合にも、オンライン授業の録画をして、Google Drive 内に保存していきますので、そちらをご覧ください。

II セミナー生との連絡・連携手段確保のために、Slack を導入します。

コラボレーションツールである Slack を用いて、セミナー生への学習指導はもとより、Sympass 指導もオンライン上で実施していきます。

※Sympass

→Stakeholder mapping、Year's road map、Middle plan & My party(MP)、Personal analysis(P A)を

含めた一連の子どもたちのEQ養成システムの呼称です。日誌(=PA)や、中期行動計画(=MP)を踏まえた総合的なEQ養成システムであるをご認識下さい。

現在、昨年度よりすでに当セミナー高等部ではSlackが導入されており、日誌の提出や質問対応などに使用しており、セキュリティ等の観点から当セミナーの教育活動に関わる以外への使用は禁じております。もちろん、当セミナーでも一定の研修を修了した講師にのみSlackの参加を許しております。また、トラブル防止の観点からも以下のように「Slack使用ルール」及び「Slack使用目的」を定めておりますので、ご安心下さい。

●Slack 使用目的

- ・ PA の報告 (デイリー)、及び担当コーチからのフィードバック
- ・ 科目の質問対応
- ・ 進路などの質問対応
- ・ 指示された課題の提出
- ・ その他、各イベントなどの連携事項

Ⅲ 道場や小テストなどのプリント・システム教材類は、セミナー生用の Google Drive にて蓄積・配布します。

ブラウザからでも、エクスプローラーからでもアクセス可能です。教室内で使用している「道場システム」や、その他のプリント類を閲覧したり、プリントアウトしたりすることが可能です。また、Zoomで撮影されたオンライン授業の録画を見ることもできます。

※プリント類を印刷するためには、ご家庭のプリンターが必要です。

Ⅳ オンラインライブ授業を使用されている場合、週1回の登塾日を学年ごとに設定し、課題の提出や新しい課題の配布、1週間の様子などを確認したいと考えております。

Google Driveなどのクラウドを活用して、テストデータ等を保存しておきますし、Slackを用いて、日々の状況を確認・フィードバックを行いますが、それでも実際に対面して的確な課題を出すことができるようにしたいと考えております。オンラインのみで授業を受けているセミナー生でも、週1回は課題提出や1週間のチェックなどを行うために、学年ごとに曜日を指定して登塾日を以下のようにいたします。(ご家庭で外出を禁止されている場合には、ご相談下さい。)

【課題配布・状況確認のための登塾日】

- ・ 中3：火曜日 15：35～16：15 の中で登塾。
- ・ 中2：月曜日 15：35～16：15 の中で登塾。
- ・ 中1：木曜日 15：35～16：15 の中で登塾。